

メキシコから日本へ

KITAGAWA TAMUJI

Retrospective: From MEXICO to JAPAN

生誕
130年
記念

北川民次展

〰〰〰〰〰〰〰〰

2025

1.25 sat ~ 3.23 sun

【開館時間】午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで) 【休館日】毎週月曜日(ただし2/24は開館、2/25休館)

【観覧料】一般:1,000(800)円 / 高校・大学生・65歳以上:700(560)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方は無料

【主催】郡山市立美術館 〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2 Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350
<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>

《本を読む労働者》(部分)1927年 郡山市立美術館

郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art



《ロバ》1928年 愛媛県美術館



《トラルバム畫圖のお祭り》1930年 名古屋市美術館



《農漁の図》1943年 東京都現代美術館

KITAGAWA TAMIIJ Retrospective: From MEXICO to JAPAN

生誕
130年
記念

北川民次展

メキシコから日本へ

北川民次(1894-1989)は20歳で渡米したのち、革命後の壁画運動に沸くメキシコで画家・美術教育者として出発、1936年の帰国後は東京や愛知を拠点に活動しました。特異な経歴をもつ彼がメキシコで見出し、生涯大事に持ち続けたものに注目します。

本展では、社会や民衆を見つめ続け、鋭い視点で切り取る北川の代表作のほか、彼がメキシコ時代に交流した芸術家や芸術動向も視野に入れながら、絵本や美術教育の仕事、壁画制作にも焦点を当てます。約180点の作品と資料によって、洋画家・壁画家・絵本制作者・美術教育者など多彩な側面をもつ北川民次の魅力に迫る、約30年ぶりの回顧展です。

※会期中(2月26日⑧～)に一部の作品の展示替えがあります。



《踊る人たち》1929年 郡山市立美術館

Kitagawa Tamiji

北川民次

静岡県生まれ。1914年に渡米して劇場美術の仕事をする傍ら絵を学び、1921年から約15年にわたってメキシコで画家・美術教育者として活動。帰国後は東京の洋画壇で活躍し、第二次世界大戦後は瀬戸を拠点に制作を続けた。



1949年 撮影：松谷錦二郎



《絵本『うさぎのみみはなぜながい』原画》(表紙)
1942年頃
真岡市教育委員会



《名古屋旧カゴメビル壁画原画 TOMATO》1962年頃 カゴメ株式会社

関連イベント情報

講演会(申込不要)

「展覧会の舞台裏

～北川民次展ができるまで」

- 日時／2月9日⑨午後2時から
- 講師／勝田琴絵(名古屋市美術館学芸員)
- 会場／多目的スタジオ(※入場無料)

美術講座(申込不要)

「北川民次の絵画制作」

- 日時／3月9日⑨午後2時から
- 講師／当館学芸員
- 会場／多目的スタジオ(※入場無料)

ギャラリートーク(申込不要)

- 日時／2月16日⑨、3月1日⑨午後2時から
- 講師／当館学芸員
- 会場／企画展示室(※企画展チケットが必要です)

常設展のご案内

1月25日⑧から

展示室1:続・“雰囲気”を展示する

展示室2:草花を愛でるI

展示室3:イギリス美術の広がり

展示室4:北川民次の版画／佐藤潤一郎とガラスの神様



バス ●JR郡山駅前5番のりば「美術館経由東部ニュータウン」行き「郡山市美術館」下車すぐ
乗用車 ●磐越道「郡山東IC」より20分
駐車場 ●130台

郡山市立美術館

Koriyama City Museum of Art

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>



紙ヘリサイクル可

Designed by: tokage